

# キンダーブック じゃにあ 6月号

## 表紙の絵から

窓の外は雨ですが、ちゅうくんは部屋の中でてるてるぼうずを作ったり壁にあじさいの飾りを飾ったりして楽しく遊んでいます。あじさいの咲く窓辺にはかえるさんが遊びにきてくれました。ちゅうくんとかえるさんのおしゃべりを想像してみましょう。



## かえる ぴょん!



**ねらい** かえるの触感を想像したり動きをまねっこしたりして楽しみましょう。

**つかい方のポイント** 「からだがぬれているように見えるね」「ぬめぬめしているのかな?」などとかえるを触ったときの感覚を想像しながら、じっくりと観察しましょう。ジャンプする姿をまねっこして跳んでみるのも楽しいですね。

## トイレに いってみよう!



**ねらい** トイレで排せつすることに慣れ、習慣として身につくようにしましょう。

「ちゅうくん、自分からトイレに座るって言うているね」とちゅうくんが意欲的に便座に座ろうとしているように注目しましょう。「みんなもトイレに座ったことはあるかな?」と問いかけ、トイレで排せつすることへの興味や意欲がもてるように読み進めていけるとよいですね。



「ちゅうくん、トイレでおしっこできたね」「うれしそうだね」とちゅうくんのようすに目を向けさせましょう。「みんなもトイレでおしっこできるとうれいよね」「ちゅうくんはパンツを履きたいみたいだね。みんなも履いてみたい?」などと問いかけ、トイレの利用やパンツを履くことに前向きな気持ちになれるようにしましょう。

## おさんぽ いきたいな



**ねらい** 雨の日のお散歩で雨具を身につけてうきうきする気持ちを楽しみましょう。

**つかい方のポイント** 長靴の大きさや鳴き声から、次に登場するのはだれか、想像することを楽しみながら読みましょう。「ぼろろん」「ぴっちゃん」「びっしょん」など、雨音や水のはねる音の違いにも気づくとおもしろいですね。

## 「キンダーブックじゃにあ」を 保育にご活用ください!

### 絵本をつかった 指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「トイレに いってみよう!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トイレをつかうことに慣れる。</li> <li>● トイレで排せつすることに慣れ、パンツに興味をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どものようすを見ながら無理強いせずにトイレへと誘い、子どもが意欲的に便座に座れるようにする。</li> <li>● 子どもの排せつ間隔を十分把握しておく。一人ひとりの状況に合わせてトイレへ促し、トイレで排せつする経験を積み重ねられるように支援する。</li> <li>● パンツに興味もてるように、どんなパンツを履いてみたいかなど対話をしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康</li> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> <li>環境</li> </ul>
<p>「かえる ぴょん!」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● かえるのからだの特徴を知る。</li> <li>● 生き物の触り方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● からだの表面のようす、目の位置や口の大きさ、足の長さなどかえるの特徴に気づけるように対話をしていく。また跳び方など動きにも注目できるようにする。</li> <li>● 図鑑やほかの絵本などを用意し、かえるが身近な存在になるようにする。</li> <li>● 実際にかえるを見つけたら、そっと短時間で触ることやふれたら必ず手を洗うことを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境</li> <li>言葉</li> <li>人間関係</li> <li>健康</li> </ul>